

感動の中学校文化祭

10月23日、村内の各中学校で文化祭が行われました。台風災害で体育大会が中止となった松尾中（井手口 順校長 生徒22人）では、「創り上げよう！友情の絆を！歓喜のときを！自分の可能性を信じて」というテーマで開催。劇や全校合唱、生徒や地域の方の展示作品など多彩なプログラムに、保護者のほか地域住民も多数訪れました。

災害の影響で通学するにも困難な生徒もいますが、限られた時間の中で一生懸命に取り組んできた成果を披露し、訪れた方々に感動を与えていました。



▲校長先生の指揮で生徒と先生が合唱を披露(松尾中)。

「椎葉の秘密」販売中！

村内の養蜂家が組織するプロジェクトH推進協議会（椎葉誠会長 会員23人）では、この秋に採取した村内産100%の蜂蜜を販売しています。同会は、伝統養蜂の継承と特產品化を目指して昨年3月に結成。今年9月には商品名「椎葉の秘密」の商標登録を取得しました。

お互いに技術向上を図っている同会のメンバーは、心配された台風災害も乗り越えて昨年以上の収穫をあげました。どれも同会が定める厳しい基準をクリアしたものばかりで、安心して購入できる純椎葉産の蜂蜜として大好評です。



▲同会事務局(TEL. 67-3203)で、250g入りが3300円、100g入り1700円で予約販売受付中。希望される方はお早めに。

我が家のおーんガーデン

10月26日、中瀬博光さん宅（竹ノ枝尾日当）で、第5回チャレンジ・ザ・ガーデニングコンテストの審査が行われました。同コンテストは、「花の国みやざきづくり」を推進し観光振興を図ろうと、日向・東臼杵南部広域観光ルート推進会議などが主催。応募があった管内の各家庭で作られたオープンガーデンを審査しました。

中瀬さん宅では、花ばかりではなく池や竹垣、手積みの石垣など椎葉の自然を生かし、山村景観に映えるガーデニングが好評でした。中瀬さんは、一般の方にも開放することですので、皆さんもぜひ見学にお立ち寄りください。



▲中瀬さん宅の手入れの行き届いた庭と素晴らしい景観。コンテストでは特別賞を受賞。

ふれあい交流水源の森林づくり

10月26日、役場で「ふれあい交流水源の森林づくり植樹祭」の実行委員会が行われました。同会は、森林が有する国土保全や水源かん養、地球温暖化防止などの公益的機能を再認識し、植樹活動を通してよりよい環境を未来へ引き継いでいく活動を進めています。

行政や議会のほか、林研グループ、漁業協同組合などで構成される同会では、来年3月19日に上椎葉ダムを望む桑弓野村有林で植樹祭を企画。2haの土地にヤマザクラ・イヌエンジュ・イチイガシなど多樹種3700本を植樹する予定です。皆さんもぜひ参加してください。



▲植樹祭を企画する実行委員の皆さん。